

総合基礎科目	人間と社会「芸術とコミュニケーション」					
看護学科	選択	1単位	演習	平成30年度	後期	2～4年次
臨床検査学科	選択					
科目名	生命と芸術実践演習Ⅵ（身体表現B） Lives and Art Practice Exercises (Dance technique of relationship B)					
担当教員	◎坂本公成 森裕子					
目的	「ふれること」から始まるダンス、コンタクトインロヴィゼーションダンスの制作を通して、相互主体性とコミュニティ形成について考える。実践としては、即興性と身体表現に関するワークショップを実施しながら、非言語系コミュニケーションの有り様について考える。協同的な活動としての制作活動に取り組み、最終的には、グループ毎のショーイングをめざす。					
目標	コンタクトインプロヴィゼーションの実践を通して自身や他者の身体性や身体表現を通じたコミュニティ形成を学ぶ					
他科目との関連	「芸術とコミュニケーション（生命と芸術実践演習）」科目群 人間関係とコミュニケーション 相互扶助論Ⅰ・Ⅱ					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	最終レポート				0.3
	その他	授業への取り組みの姿勢				0.4
	その他	出席状況				0.3
評価基準	全出席を基本とする。単位の認定は「合・否」とする。					
教科書	なし					
参考資料	必要に応じてプリント配布する					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	ジャージなどの動きやすい服装で参加すること（ジーンズ不可・アクセサリ不可）授業を行う場所は体育館である。靴は用意する必要はない。裸足で行う予定である。					